

A large, modern university building with a distinctive yellow facade and a grid of windows. The building is situated on a grassy hillside under a blue sky with scattered white clouds. In the foreground, there is a metal fence and a patch of dry earth.

KYUSHU UNIVERSITY  
FACT BOOK 2023  
KPIダイジェスト版

#### 【表紙について】

場所：伊都キャンパス ウェスト5号館

農学系の教育研究施設。稲穂の色をイメージした外観で、建物及び周辺敷地は、南側から東西軸に対し平行に、外部空間のキャンパスコモン・キャンパスモール、建物内のオフィスゾーン・セミオフィスゾーン・ラボゾーンを並列配置する構成となっています。多様な活動の場として利用できる主要エントランスホール3カ所の2層吹き抜け空間が特徴です。

## 「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -KPI ダイジェスト版-」の作成について

「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -詳細版- (以降『FACT BOOK 2023 詳細版』という)」は、学内に散在するデータを「客観的かつ精査されたデータ」として集積し、大学や各部局の現状を把握し、改革・改善や将来計画策定に利用していただくことを目的に作成・公開しており、データを「経年」で表現することで、本学の「これまで」を読み取り、その上で「この先」をある程度推測することが可能となっています。

この「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -KPI ダイジェスト版- (以降『FACT BOOK 2023 KPI ダイジェスト版』という)」は、「FACT BOOK 2023 詳細版」の中から、本学の指定国立大学法人構想および第4期中期目標・中期計画において掲げている成果指標 (KPI) を抜粋して作成しています。これは、本学の重要施策における成果指標の「推移」と「現状」を「すぐに」確認できることを目的にしたものです。「FACT BOOK 2023 KPI ダイジェスト版」「FACT BOOK 2023 詳細版」ともIR室Webサイト( <https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp/> )に掲載していますので、是非ご活用ください。



令和5年11月 IR室長

谷口 倫一郎

# 目次

目次	1
九州大学指定国立大学法人構想	2
<b>[A] 基本情報</b>	
[A] 基本情報	3
<b>[B] KPI一覧</b>	
[B] KPI一覧	4
<b>[C] 教育</b>	
[C] -1. 留学生受入人数	5
[C] -2. 海外留学者数	5
[C] -3. 外国人等教員数	6
<b>[D] 研究</b>	
[D] -1. 国際共著論文数【直近5年の合計】	6
[D] -2. TOP10%ジャーナル論文数【直近5年の合計】	7
[D] -3. 若手研究者比率	7
[D] -4. 女性研究者比率	8
[D] -5. 外国人研究者比率	8
<b>[E] 社会との連携</b>	
[E] -1. 共同研究費受入額	9
[E] -2. 研究成果発ベンチャー起業数	9
[E] -3. 【参考】民間との共同研究 受入金額 金額規模別内訳 (R3年度)	10
[E] -4. 【参考】民間との共同研究 件数・受入金額 経年推移 (H23 ~ R3年度)	10
<b>[F] ガバナンスの強化</b>	
[F] -1. 執行部の女性・外国人合計比率	11
[F] -2. 【参考】役員等	11
<b>[G] 財務基盤の強化</b>	
[G] -1. 病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率	12
[G] -2. 寄附(九大基金)の受入額	12
<b>[H] QS分野別 世界大学ランキング</b>	
[H] QS分野別 世界大学ランキングにランクインしている分野数の比較	13

# 指定国立大学法人構想

持続可能な社会の発展と人々の多様な幸せ(=well-being)を  
実現できる社会に貢献

## 総合知で社会変革を 牽引する大学へ

### 世界と伍する 研究力への強化

- 研究戦略会議による研究戦略策定と新たな強み発掘
- 学術の発展及び社会的課題解決に向けた「総合知」創出・活用
- 秀逸な若手・女性・外国人研究者の獲得・育成

「目標1」 世界最高水準の研究教育を展開する知のプラットフォームとなる

「目標2」 新たな社会・経済システムを創出するイノベーション・エコシステムの中核となる

### 社会との連携

- 産学官民連携による社会的課題解決と成果の事業化促進
- 大学発ベンチャー起業促進
- 地域コミュニティとの協働によるシチズンサイエンス

### 総合知の創出・活用

最優先取組

#### 社会的課題の解決によって社会を変革する取組

エントリポイント

大学の強み・特色を生かして社会的課題の解決に貢献

取組素  
医療・健康  
環境・食料

#### 未来社会デザイン統括本部 部長直轄

ミッション

- 自然科学系と人文社会科学系の知の融合による総合知の創出・活用
- 社会の変革状況等を踏まえたビジョン達成のための戦略策定
- 取組の進捗管理と戦略的資源配分
- 九大版地域連携プラットフォームの横渡し(調査・提言)

最優先取組

#### DXの推進によって社会を変革する取組

#### データ駆動イノベーション推進本部 部長直轄

ミッション

- DXによる「あるべき社会の姿」の研究やその実現のための戦略発信
- データ駆動型教育・研究・医療の展開
- データマネジメント&データガバナンスの構築
- DXにより社会を変革するイノベーション創出への貢献

### 教育による 価値創造人材の育成

- 課題解決型授業科目やSTEAM教育の全学展開
- 分野融合型学位プログラム等による多様な博士育成
- COIL型教育、DD、JDによる教育の国際化

### 戦略的資源配分による 各取組の活性化

ガバナンスの強化  
経営視点のガバナンスと  
ダイバーシティ環境構築

財政基盤の強化  
外部資金等獲得戦略に  
基づく多様な財源の確保

### 国際協働

- 戦略的パートナーシップ  
大学との国際協働強化
- 共同研究等拡大による  
国際頭脳循環
- グローバル化に  
対応する環境整備

## [A] 基本情報

項目	大学名	九州大 (2023)
学長		1
副学長		17
学長・副学長 計	(※1)	18
教授		676
准教授		665
講師		148
助教		873
助手		9
教諭		
教員数 (学長・副学長を除く)	(※2)	2,371
職員数	(※2)	3,686
学部生		11,707
大学院生 [ 博士前期・修士 ]		4,046
大学院生 [ 専門職 ]		316
大学院生 [ 博士後期・博士 ]		2,589
学生数	(※2)	18,658
学部数	(※3)	12
大学院数	(※3)	19
附置研究所数	(※2)	4
共同利用・共同研究拠点数	(※4)	5
教育関係共同利用拠点数	(※5)	1
運営費交付金 (単位：百万円)	(※6)	38,998
QS 世界大学ランキング 2024 順位 (2023 年 6 月 公表)		164
QS 分野別 世界大学ランキング 2023 [50 位以内ランクインの分野数] (2023 年 3 月 公表)		1
QS 分野別 世界大学ランキング 2023 [100 位以内ランクインの分野数] (2023 年 3 月 公表)		2

(※1) R5.6.1 現在

(※2) R5.5.1 現在

(※3) R5.4.1 現在

(※4) R5.4 月現在

(※5) R5.7.31 現在

(※6) R5 年度予算

出典：教員数、職員数 学校基本調査

共同利用・共同研究拠点数 文部科学省ホームページ(共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点一覧)

教育関係共同利用拠点数 文部科学省ホームページ(教育関係共同利用 認定拠点一覧)

QS世界大学ランキング2024, QS分野別世界大学ランキング2023 英国クアアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

上記以外の項目は九州大学概要を参照

⇒ 他大学との比較は、「FACT BOOK 2023 詳細版」の  
「1-9. 他大学との比較-指定国立大学法人等間-」を参照ください。

## [B] KPI 一覧

指定国立大学法人構想および第4期中期目標・中期計画においては以下の成果指標（KPI）が定められています。

区分	成果指標 (KPI)	第4期中期目標・中期計画 (2022～2027年度)	指定国立大学法人構想 (2021～2030年度)
教育	留学生受入人数 [中期計画番号:(16)-1]	2,800人	3,200人
	海外留学生数(*1) [中期計画番号:(16)-1]	2,500人	—
	外国人等教員数(*2) [中期計画番号:(21)-3]	1,300人	1,500人
研究	国際共著論文数【直近5年の合計】(*3) [中期計画番号:(5)-4]	9,000報	10,000報
	TOP10%ジャーナル論文数【直近5年の合計】(*4) [中期計画番号:(5)-5]	8,000報	9,000報
	若手研究者比率 [中期計画番号:(21)-1]	30%	30%
	女性研究者比率 [中期計画番号:(21)-2]	25%	25%
	外国人研究者比率 [中期計画番号:(21)-3]	10%	10%
社会との連携	共同研究費受入額 [中期計画番号:(9)-2]	2021年度実績(*5)より 15億円増	50億円
	研究成果発ベンチャー起業数	—	指定国立大学法人構想期間中に 50社起業
ガバナンスの強化	執行部の女性・外国人合計比率	—	40%
財務基盤の強化	病院収益を除く経常収益に占める 外部資金等収益比率 [中期計画番号:(30)-4]	32%	35%
	寄附(九大基金)受入額 [中期計画番号:(29)-2]	2021年度末までの累積受入額(*6)より 20億円増	(累積60億円)(*7)



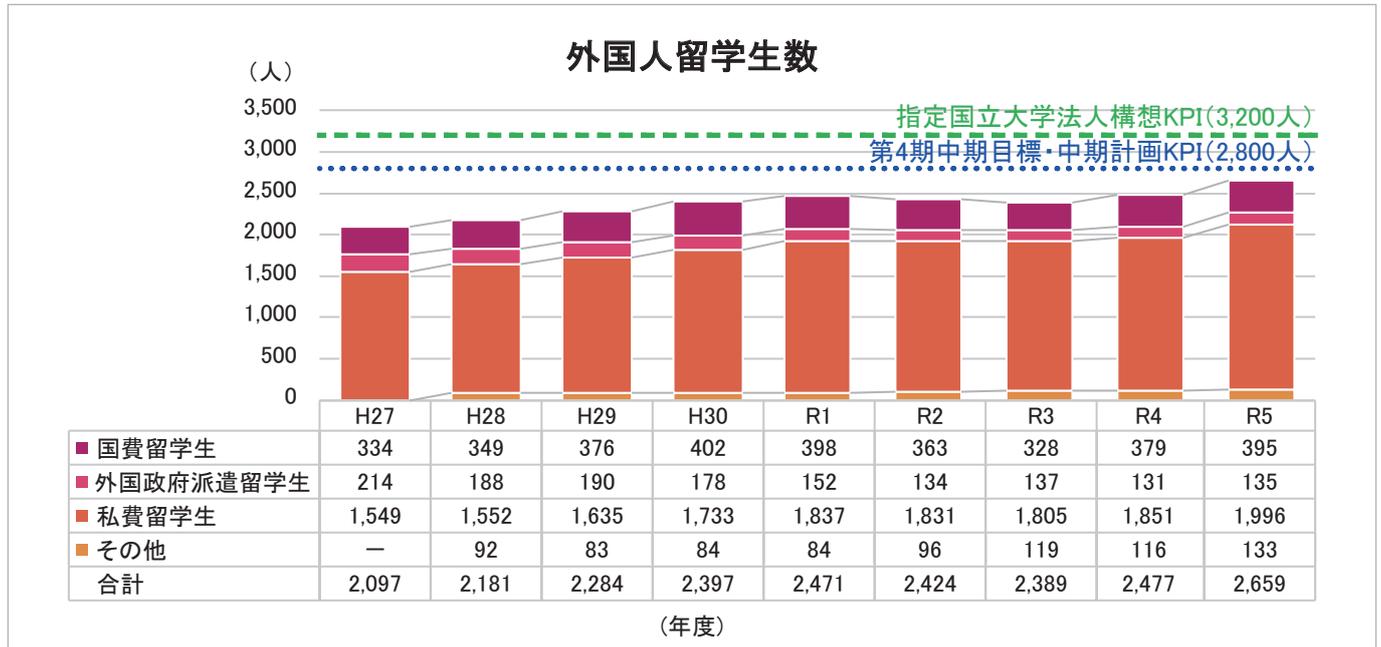
### <指定国立大学法人構想における最終的なKPI>

QS分野別世界大学ランキングにランクインしている分野数の比較	100位以内に10分野
--------------------------------	-------------

- (\*1) オンライン留学を含む。
- (\*2) 外国籍の教員、外国の大学で学位を取得した日本人教員、外国で通算1年以上の研究教育歴を有する日本人教員。
- (\*3) データはエルゼビア社製「SciVal」より抽出。  
論文指標の抽出条件：文献タイプ=Articles and reviews、分野補正=無し
- (\*4) データはエルゼビア社製「SciVal」より抽出。  
論文指標の抽出条件：文献タイプ=Articles and reviews、ジャーナル評価指標=CiteScore Percentile
- (\*5) 2021年度の共同研究費受入額は約26億円。
- (\*6) 2021年度末までの九大基金累積受入額は約22億円。
- (\*7) 九大基金設立（2011年度）以降の累積。

## [C] 教育

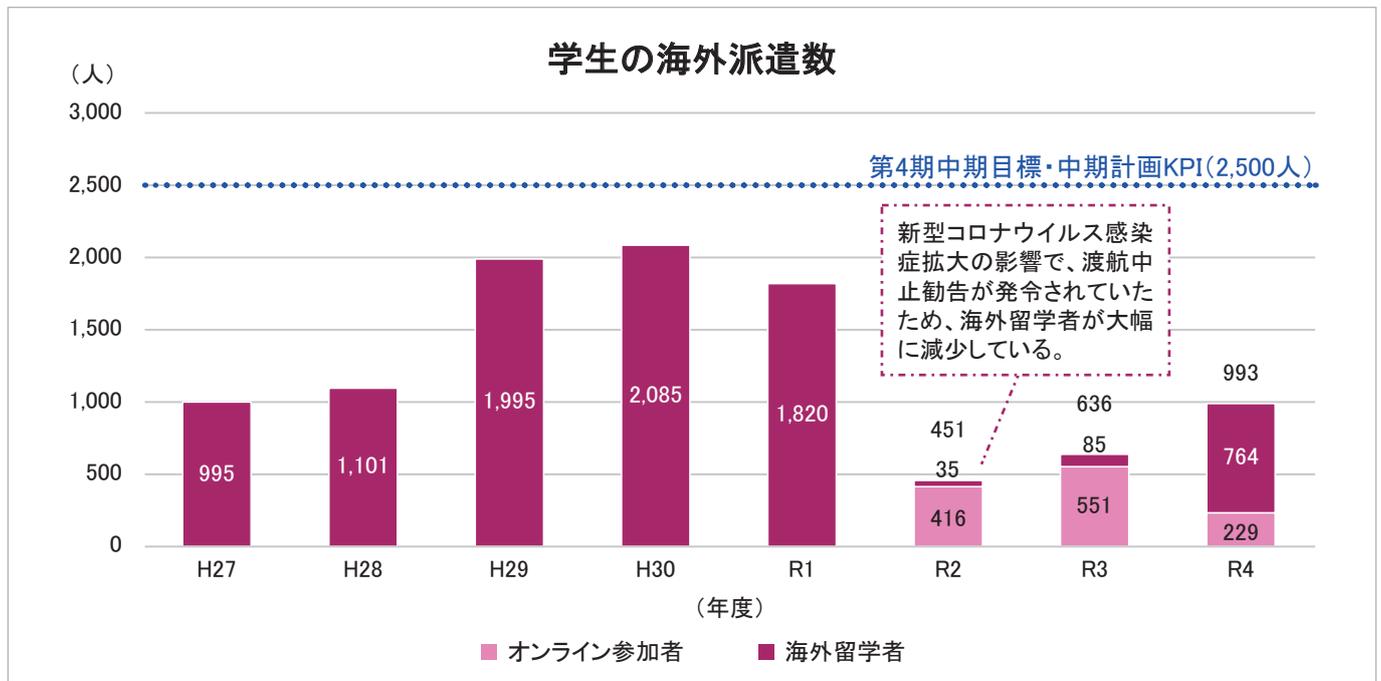
### KPI: 留学生受入人数



- ・国費留学生：日本政府から奨学金を支給されている留学生。
- ・外国政府派遣留学生：諸外国政府の経費負担により派遣されている留学生（中国政府「国家建設高水平大学公派研究生項目」含む）。
- ・私費留学生：上記以外、自費による留学生（JICA関連事業等留学生含む）。
- ・その他：在留資格が短期滞在ビザ、家族滞在ビザ等「留学ビザ以外」の者や、入学してから一度も渡日せずオンライン授業等を受講している者で今後も渡日する予定がない者等を含む。H27年度はデータなし。

出典：九州大学概要、国際部保有データ

### KPI: 海外留学者数



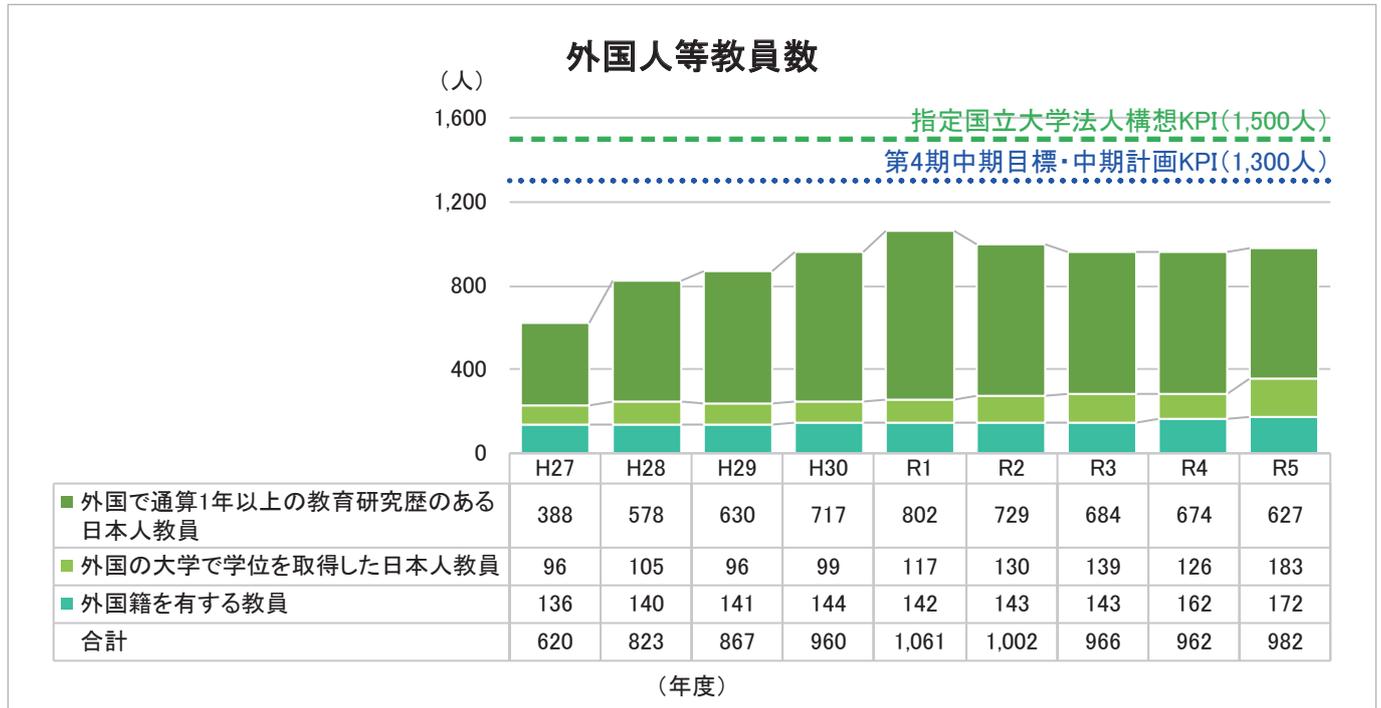
- ・過年度に留学を開始した者を含む(H27-30年度)。
- ・外国人留学生を含む総数(R1-4年度)。
- ・R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典：九州大学概要

⇒ その他の「国際」に関するデータは、「FACT BOOK 2023 詳細版」の「10. 国際」を参照ください。

## [C] 教育

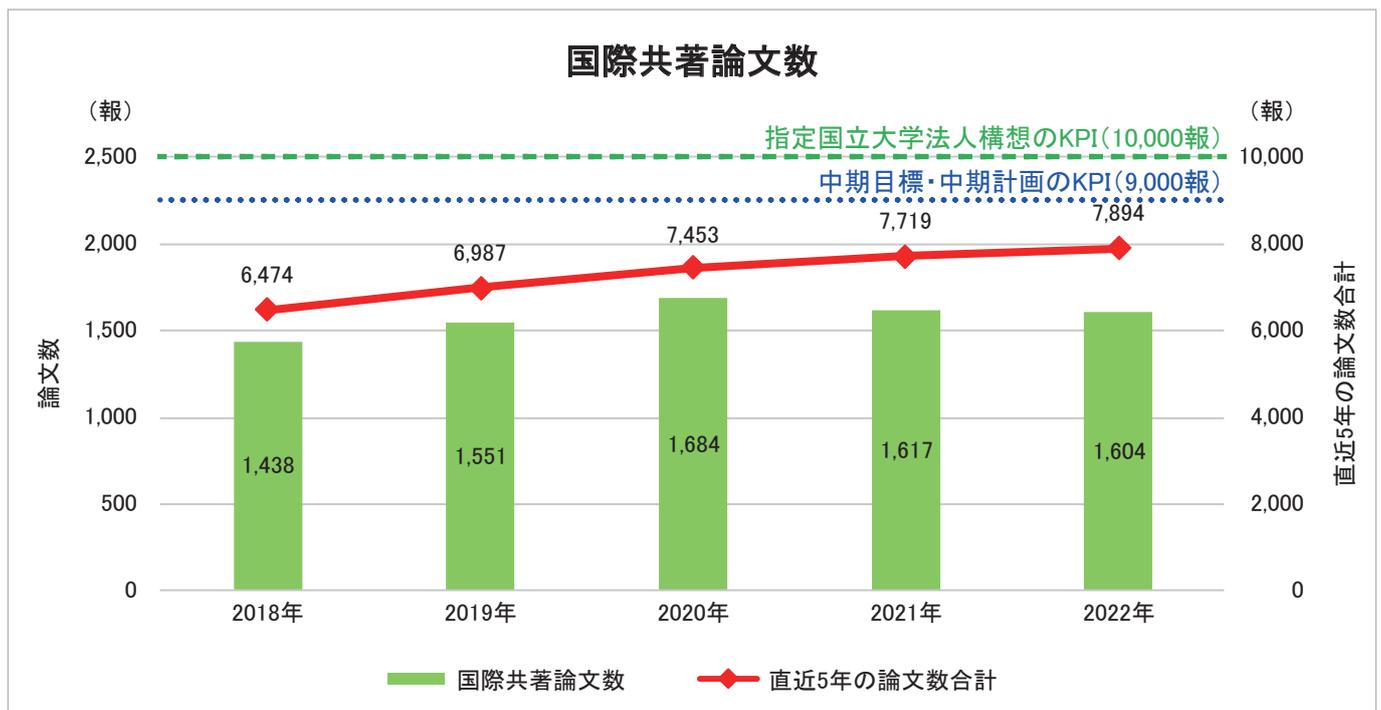
### KPI: 外国人等教員数



出典: 独立行政法人 日本学術振興会 「スーパーグローバル大学創成支援事業 フォローアップ結果」  
文部科学省 学校基本調査 「学生教職員等状況票」

## [D] 研究

### KPI: 国際共著論文数【直近5年の合計】

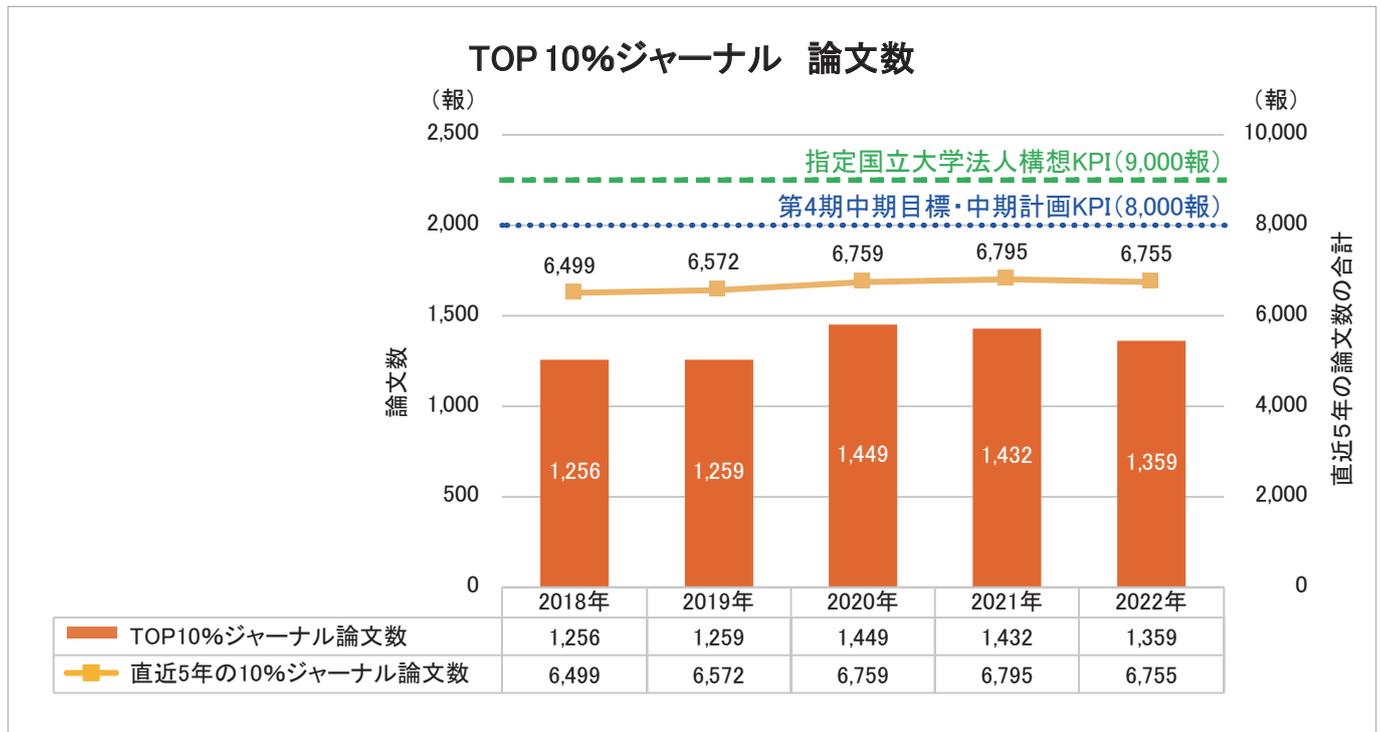


・折れ線は、当該年を含む直近5年の国際共著論文数の合計。

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

# [D] 研究

## KPI: TOP 10%ジャーナル論文数【直近5年の合計】

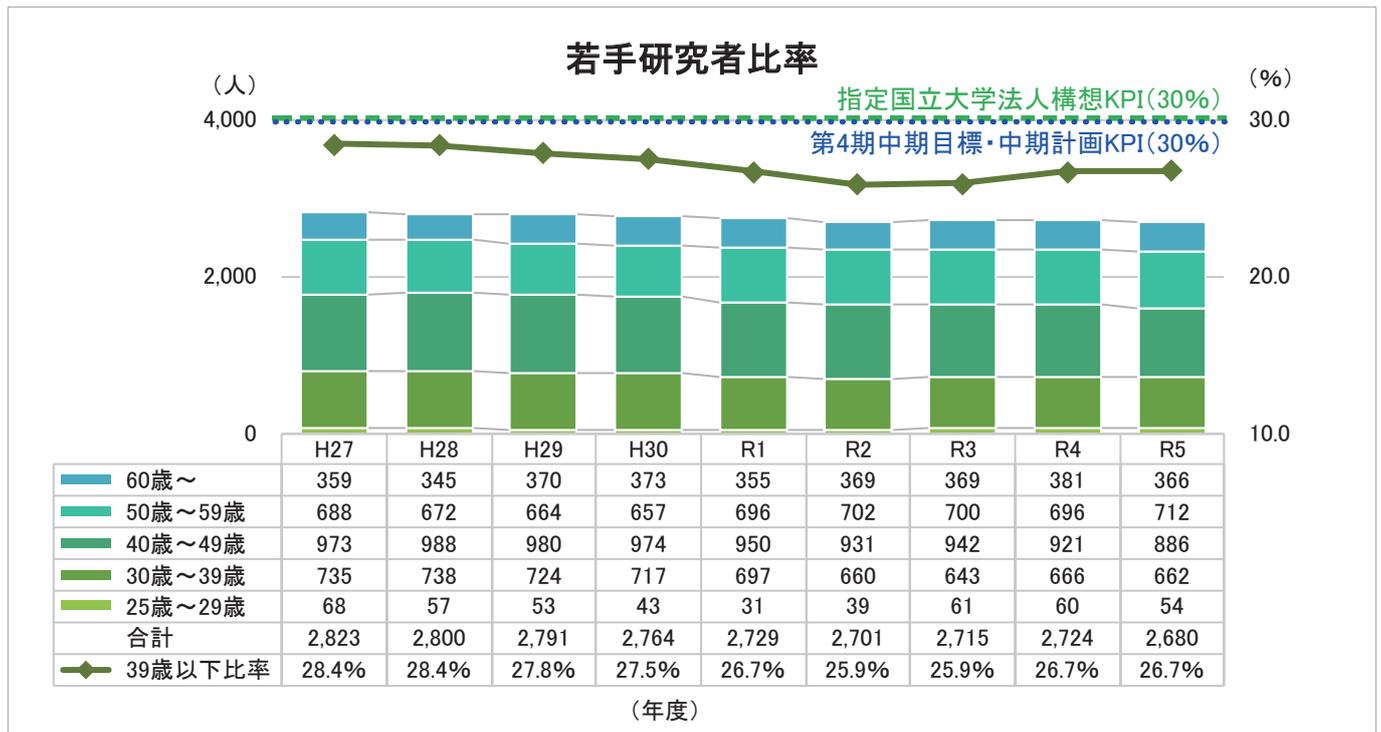


・折れ線は、当該年を含む直近5年のTOP10%ジャーナル論文数の合計。

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

⇒ その他の「研究」に関するデータは、「FACT BOOK 2023 詳細版」の「9. 研究」を参照ください。

## KPI: 若手研究者比率



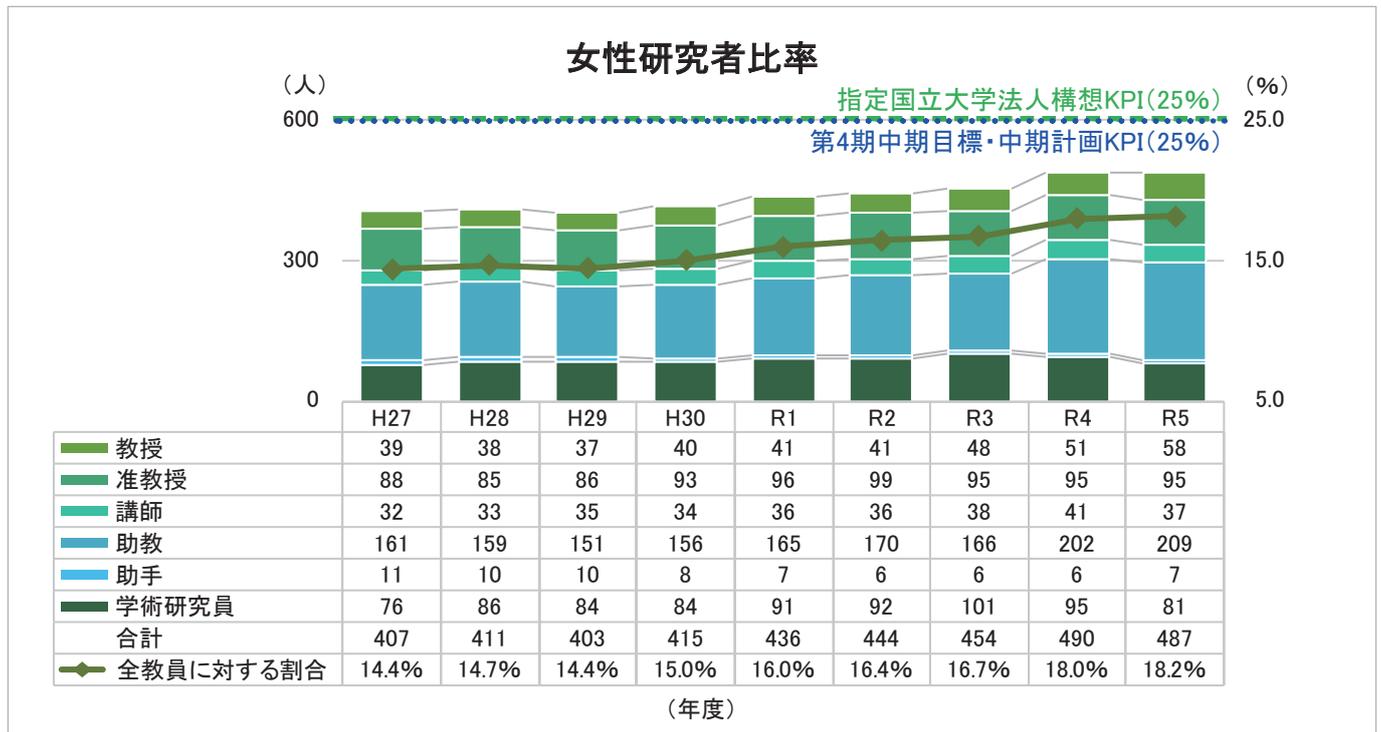
・教員と学術研究員(有期契約)を含む。

・年度末(3月31日時点)の年齢で計上。

出典: 人事部保有データ(各年度5月1日現在)

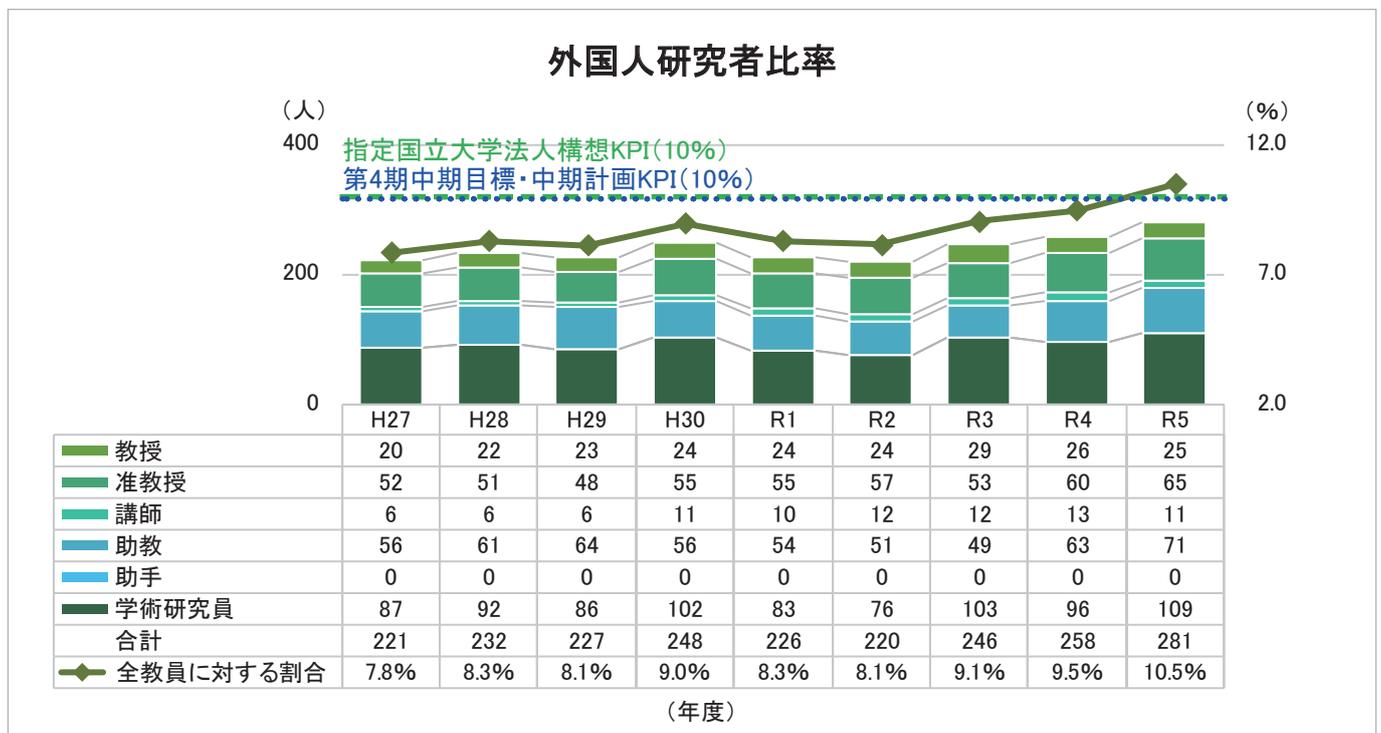
# [D] 研究

## KPI: 女性研究者比率



・学術研究員は、有期契約のみ(パートタイムを除く)計上。

## KPI: 外国人研究者比率



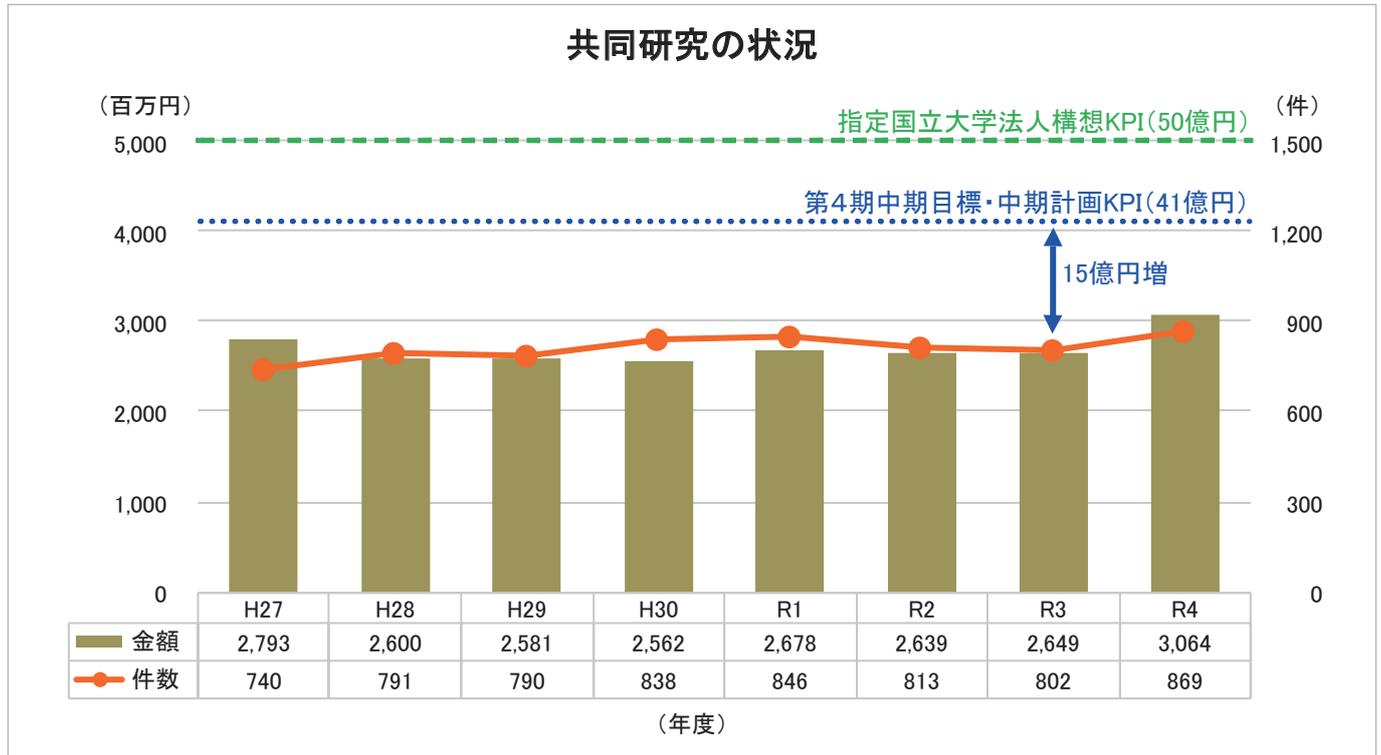
・学術研究員は、有期契約のみ(パートタイムを除く)計上。

出典: 人事部保有データ(各年度5月1日現在)

⇒ その他の「教職員数等」に関するデータは、「FACT BOOK 2023 詳細版」の「2. 教職員数等」を参照ください。

## [E] 社会との連携

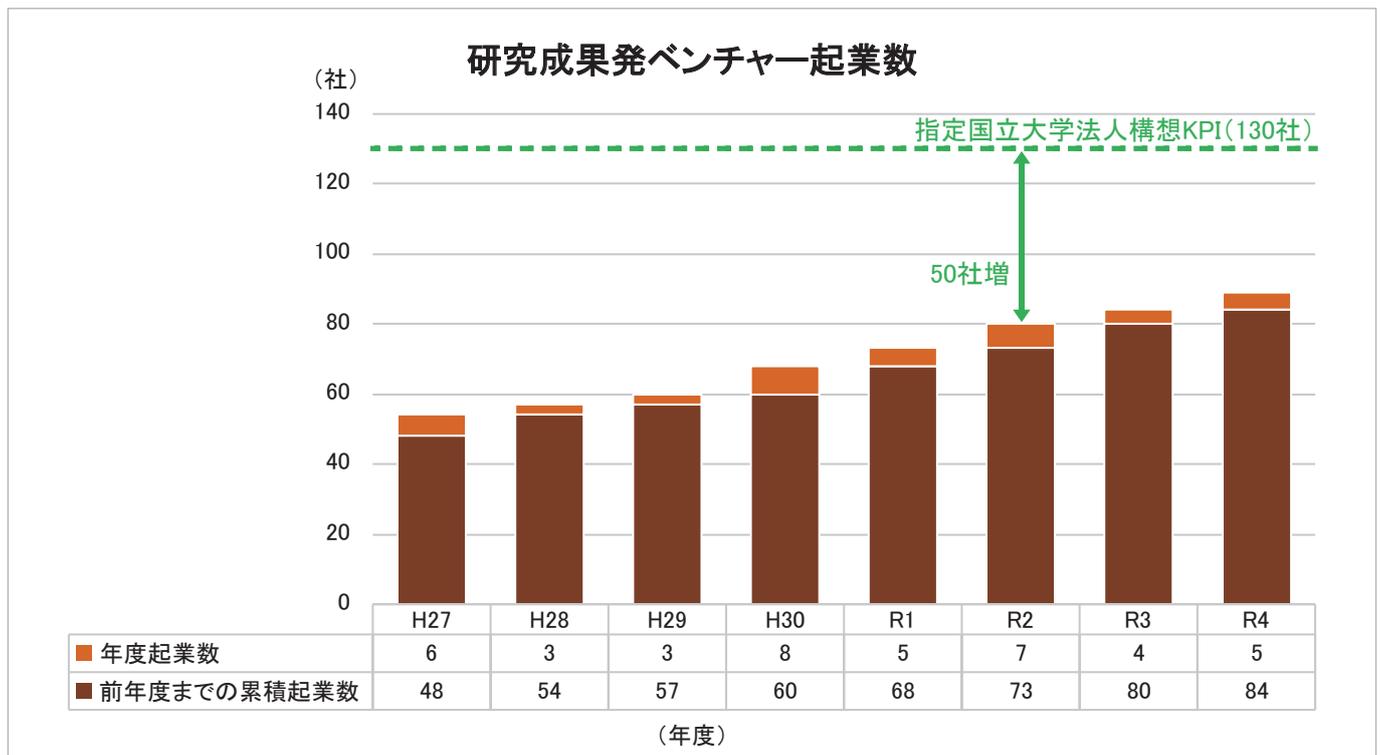
KPI: 共同研究費受入額



・百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学概要

KPI: 研究成果発ベンチャー起業数

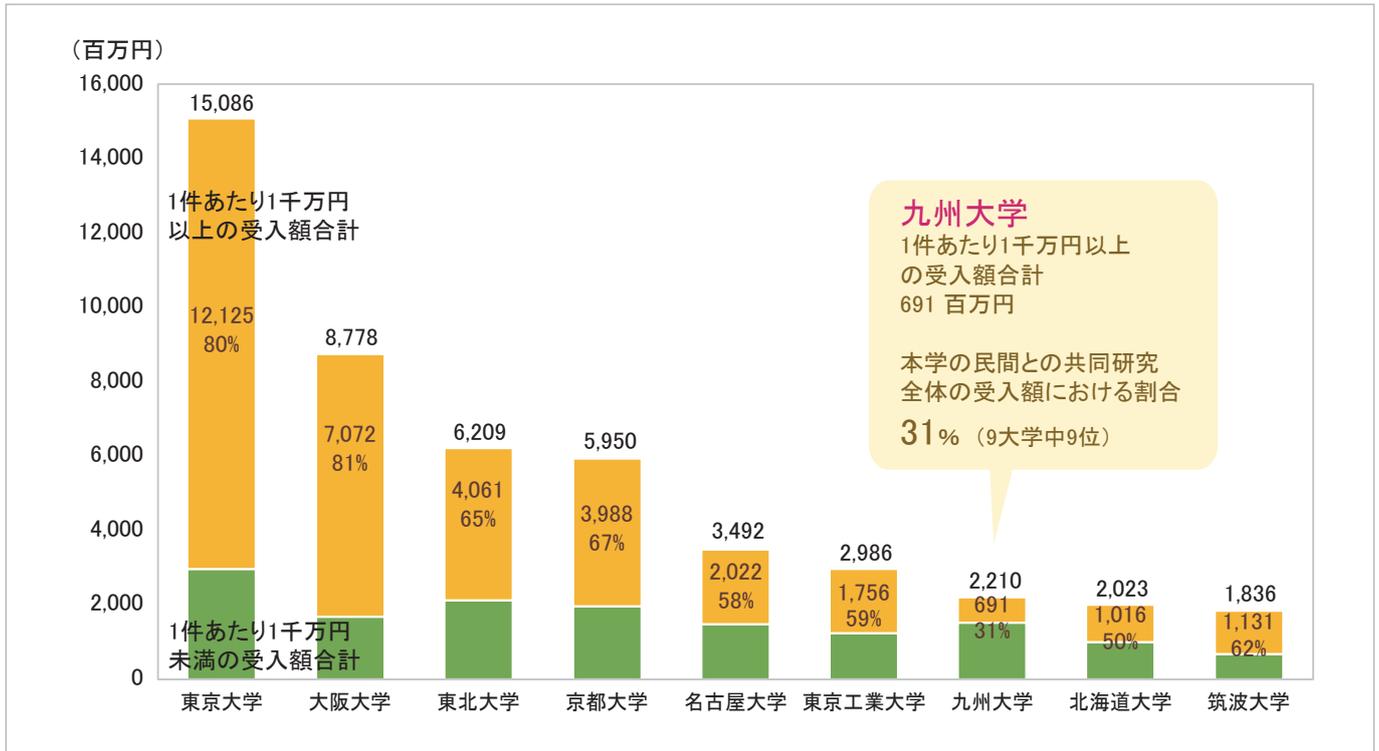


出典: 九州大学オープンイノベーションプラットフォーム保有データ(各年度3月31日現在)

⇒ その他の「社会連携」に関するデータは、「FACT BOOK 2023 詳細版」の「11. 産学官連携」を参照ください。

## [E] 社会との連携

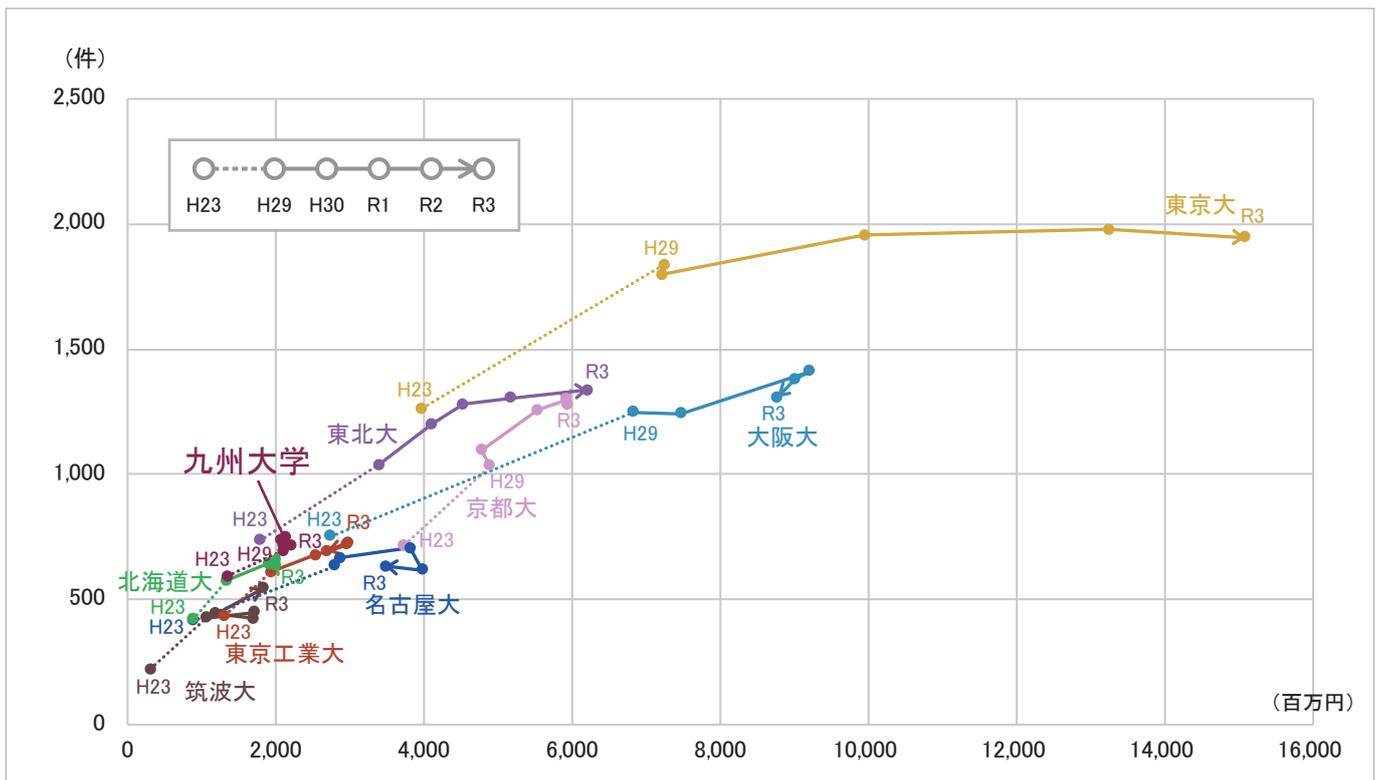
### 【参考】民間との共同研究 受入金額 金額規模別内訳（R3年度）



・指定国立大学法人（一橋大学、東京医科歯科大学を除く）及び北海道大学の9大学間で比較を行った。  
・百万円未満は四捨五入。

出典：文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績（機関別データ）様式2「共同研究」

### 【参考】民間との共同研究 件数・受入金額 経年推移（H23-R3年度）

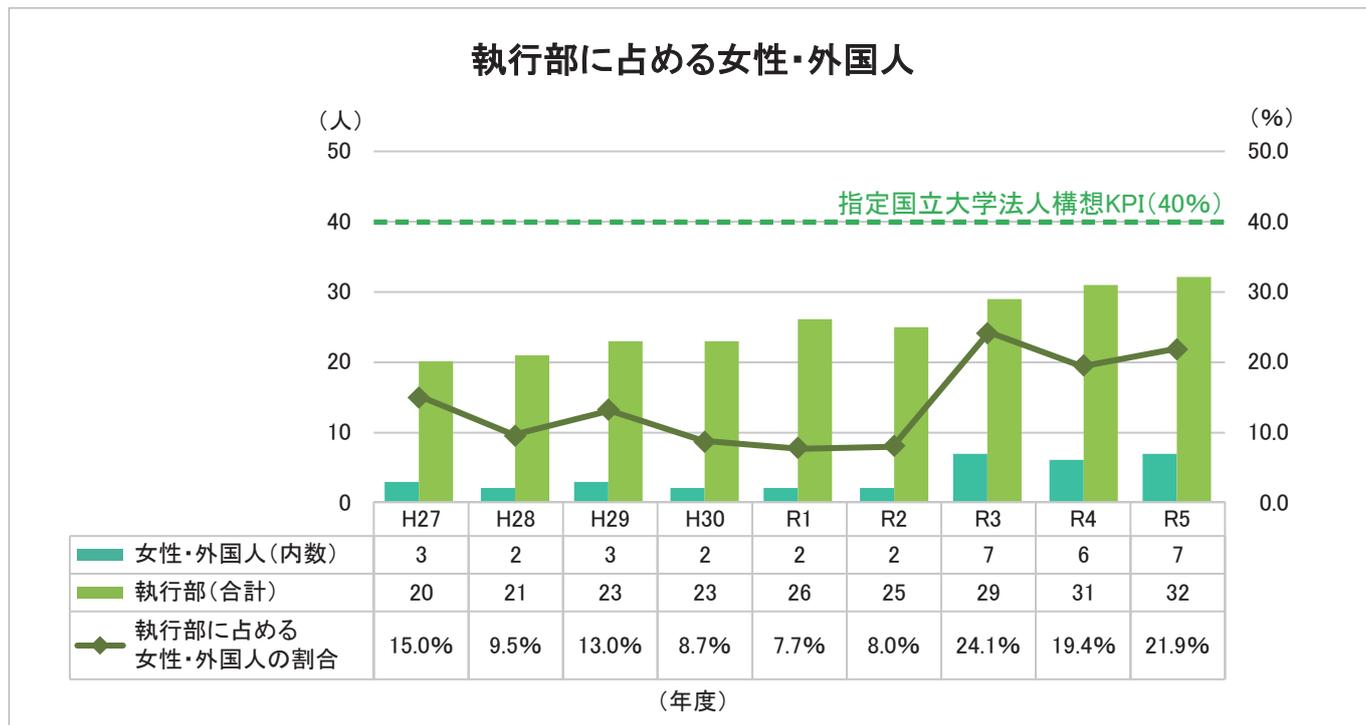


・指定国立大学法人（一橋大学、東京医科歯科大学を除く）及び北海道大学の9大学間で比較を行った。

出典：文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について（H23-R3年度）

## [F] ガバナンスの強化

KPI: 執行部の女性・外国人合計比率



### 【参考】 役員等

令和5年10月1日現在

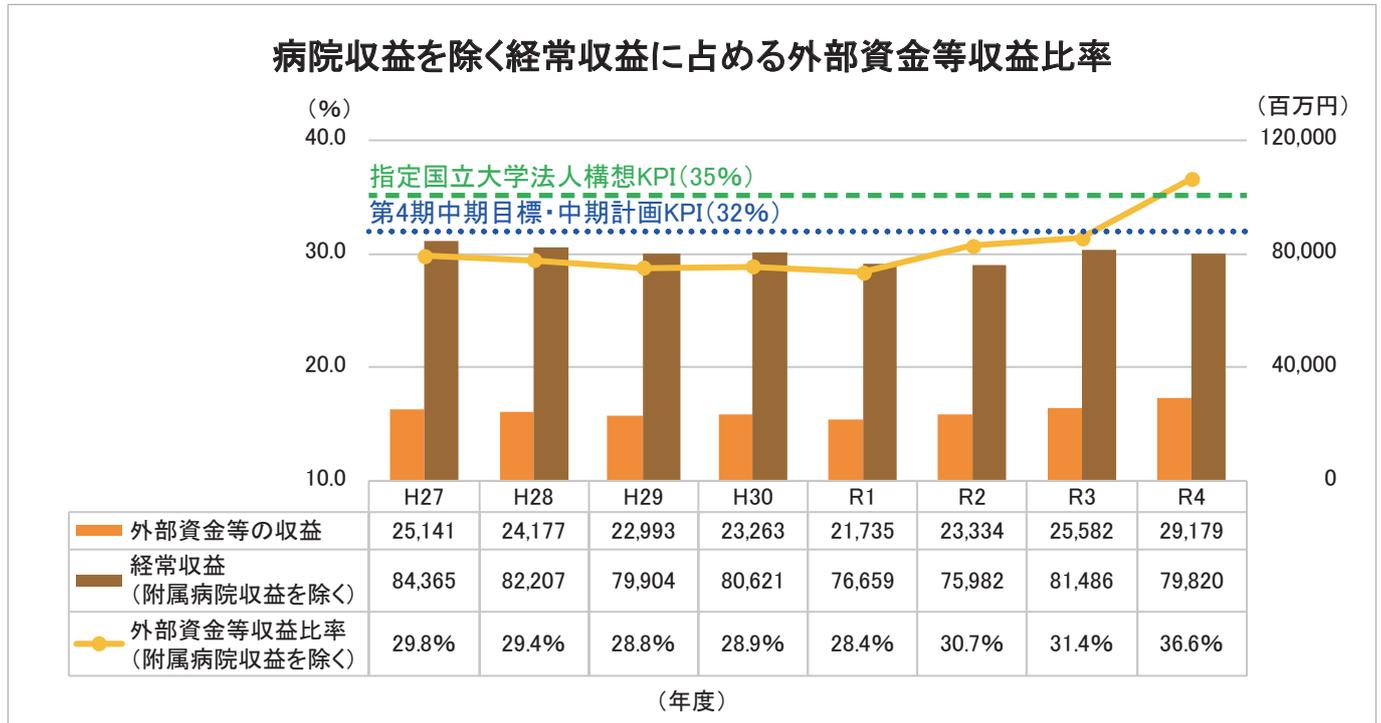
役職		氏名	女性	外国人
役員	総長	石橋達朗		
	理事・副学長・プロボスト	荒殿誠		
	理事・副学長	福田晋		
	理事・副学長	谷口倫一郎		
	理事・副学長	岩田健治		
	理事・副学長	園田佳巨		
	理事・事務局長	西田憲史		
	理事	神崎智子	○	
	理事	前田裕子	○	
副学長		片岡之総		
		白谷正治		
		佐々木一成		
		赤司浩一		
		日下部宜宏		
		尾本章		
		原田明		
		LAUWEREYNS JOHAN		○
		上山あゆみ	○	
		鎬木政彦		
		内田誠一		
副理事		岡村耕二		
		玉田薫	○	
		萩島理	○	
		高田仁		
		清水周次		
		大西晋嗣		
		許斐ナタリ	○	○
		野瀬健		
		原田恒司		
		小島立		
計		田上健一		
		竹吉正志朗		
			6	2

出典: 九州大学概要(H27-R3年度)

人事部保有データ10月1日現在(R4-5年度)

## [G] 財務基盤の強化

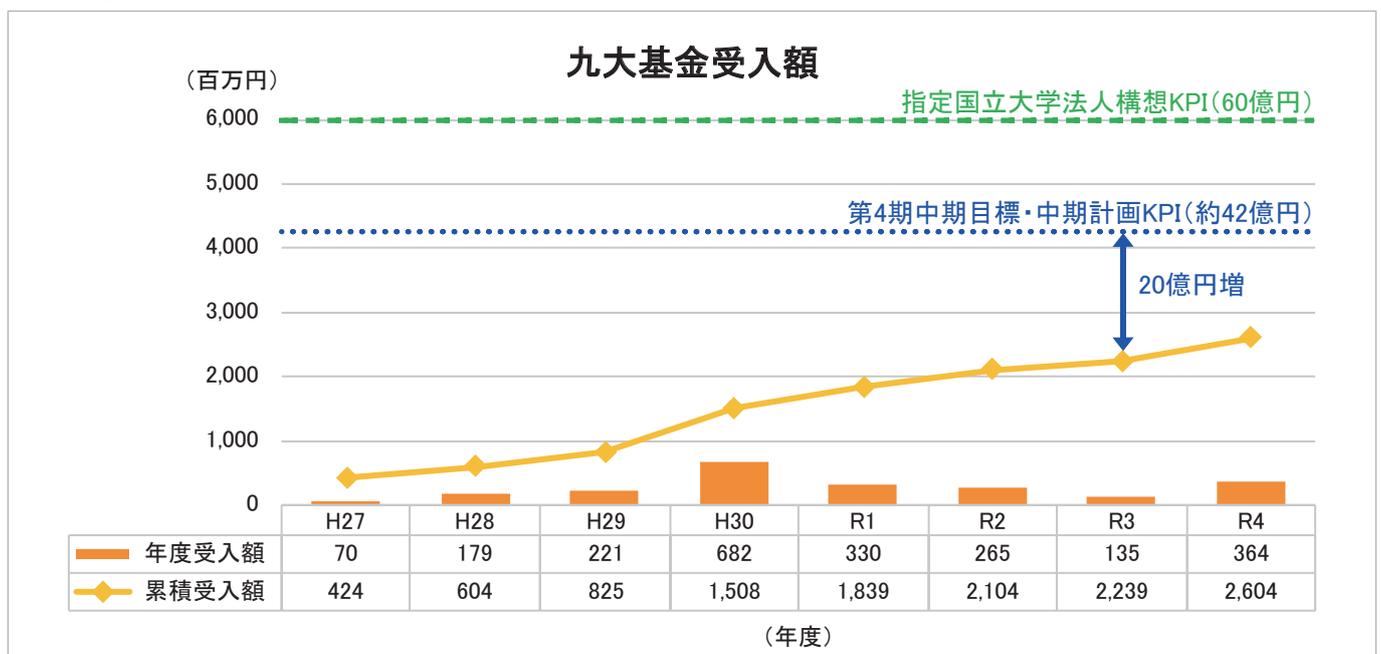
KPI: 病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率



- ・ 外部資金の収益には「受託研究収益」、「共同研究収益」、「受託事業等収益」、「寄附金収益」、「補助金等収益」、「財務収益」、「雑益」が含まれる。
- ・ 百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学財務レポート (H27-R2年度)  
財務部保有データ (R3-4年度)

KPI: 寄附（九大基金）の受入額



- ・ 累積受入額は、九大基金設立 (H23年度) 以降の累積である。
- ・ 百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学基金活動報告書 (H27-R2年度)  
総務部保有データ (R3-4年度)

⇒ その他の財務基盤に関するデータは、「FACT BOOK 2023 詳細版」の「13. 収入・支出」を参照ください。

## [H] QS分野別 世界大学ランキング

### QS 分野別 世界大学ランキングにランクインしている分野数の比較 (指定国立大学法人間)

大学名	50位以内	100位以内
東京大	36	40
京都大	12	32
東京工業大	5	11
東北大	2	4
九州大	1	2
東京医科歯科大	1	1
大阪大	0	5
筑波大学	0	2
名古屋大	0	2
一橋大	0	0

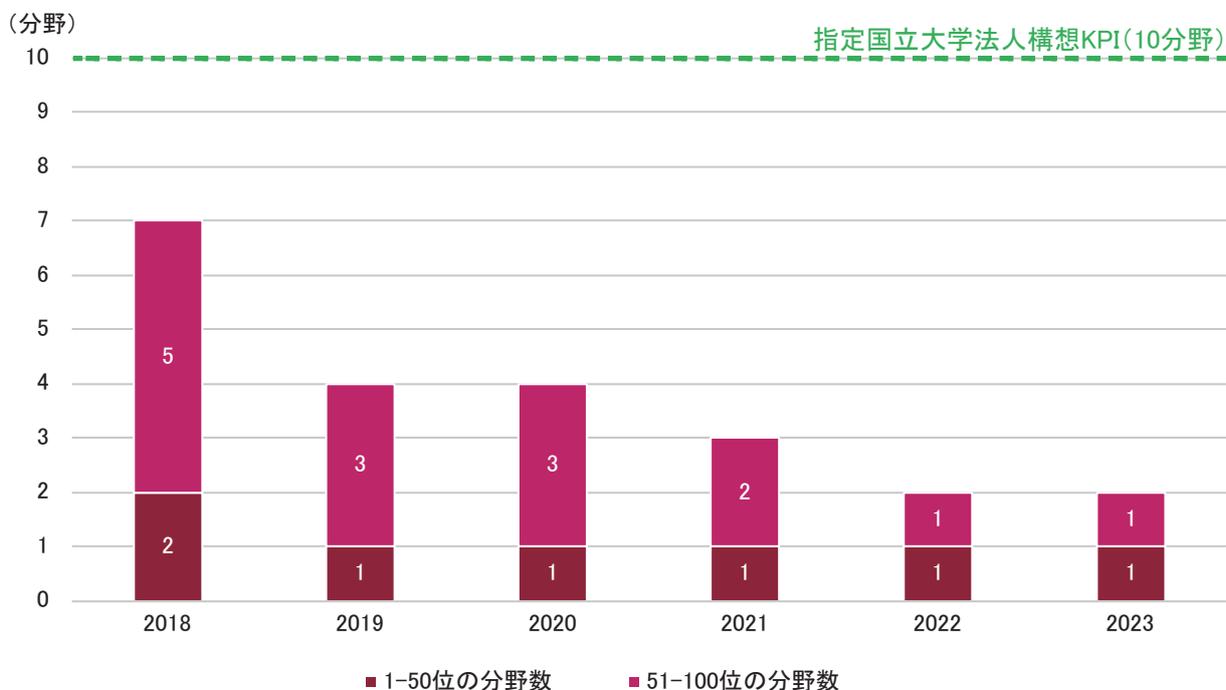
(2023)

本学が100位以内にランクインしている分野(2023)

Mineral & Mining (50位)

Chemistry (98位)

### QS分野別世界大学ランキングにランクインしている分野数



出典: 英国クアックアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS)Webサイト

⇒ その他の世界大学ランキングに関する比較は、「FACT BOOK 2023 詳細版」の「1-6.他大学との比較-国際-」を参照ください。

## 謝辞

「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -詳細版-」および「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -KPI ダイジェスト版-」の作成に当たり、九州大学各部署及び学外機関の皆様より、貴重なデータを提供していただきました。また、本書発行に当たっては、ご助言及びご助力を多数の関係者の皆様に頂戴しました。ご協力に心より感謝いたします。

本書の完成は、ご協力いただいた皆様方の並々ならぬご尽力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

令和5年11月 国立大学法人九州大学 企画部企画課分析係・IR室

国立大学法人九州大学企画部企画課  
分析係・IR(インスティテューショナル・リサーチ)室  
〒819-0395 福岡市西区元岡744  
TEL 092-802-2145  
<https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp/>





九州大学  
KYUSHU UNIVERSITY

